

プロダクトデザイナー 倉本 仁氏監修で
 現地への旅につなげるPOP-UPを月ごとに実施。
 第1回目のPOP-UPは「鹿児島」をクローズアップ！



“日本の優れたモノを再発見する”
 新編集売場
 西武池袋本店にOPEN

西武池袋本店
 7Fに
 10/31(木)
 OPEN

株式会社 そごう・西武（東京都千代田区・代表取締役社長：林 拓二）は、この度、西武池袋本店 7階のインテリアギフト売場をリニューアルし、日本の優れたモノを再発見する新編集売場「ぐらしのぎふと」を、2019年10月31日（木）にオープンいたします。

リニューアルの背景には、買い手と作り手が直接つながる時代の中、良いものや新しいものが集まるだけの従来型の百貨店のから脱却し、もう一度、百貨店に人を呼び戻すべく、興味を持つ新たなファンを呼び込み、コアなファンを作るための売場作りに取り組むことにいたしました。「日本の優れたモノを再発見する」新編集売場として、「地域×シーズン」「雑貨と食と衣」で編集するクロスマーチャンドライジングで、作り手の顔、産地の様子が見える展開により、モノ、作り手、お客さまが一同に集まる場所（＝市場）を目指します。プロダクトデザイナー倉本 仁氏による監修で、産地クローズアップのPOP-UPショップを都道府県ごとに毎月開催。現地に旅したくなるような仕掛けで、ツアー販売も視野に入れ準備中です。地域別に品揃え編集することにより、各地の文化や習慣を紹介することを特徴とする売場のフロア設計は、永山祐子氏（永山祐子建築設計）に、ロゴデザインは、廣村正彰氏（廣村デザイン事務所）に依頼いたしました。

おすすめ商品

作り手とつながり
日本の新たな発見をテーマとした商品

※価格は全て税別

愛媛県松山市 MUSTAKIV

マリメッコで長年テキスタイルデザイナーとして活躍してきた石本藤雄氏がプロデュースを手掛けるショップのオリジナルアイテムです。

(写真手前から)

砥部焼カップ M 呉須 3,000円

砥部焼皿 角 青磁ちらし 2,500円

砥部焼カップ S 青磁 2,500円

砥部焼カップ L 天目 3,400円



北海道札幌市 スティールレザーインダストリー

札幌に工房を構えるレザーブランド。財布を中心とする革小物アイテムを職人による完全ハンドメイドです。

ヘキサゴン コインケース

蝦夷鹿革、絞り染め (写真左) 6,500円

外側 (オレンジ): 豚革、

内側 (パープル): 牛革 6,000円



群馬県桐生市 平賢

伝統の技を受け継ぎながらも新しい技術を取り入れ、「手捺染」という染め方で作る「桐生でぬぐい」の染工場です。

金箔でぬぐい 京錦 各4,500円



岡山県浅口市 岡山デニムラボ

ジーンズの洗いや、USED加工、染色を専門にしたメーカーが生み出すライフスタイルデニムブランドです。

ジーンズベンケース 1,800円～



旅につなげる POP-UP商品

お客様により深くその地域に興味を持っていただき、地域産品に興味を持っていただくために各都道府県をひとつずつクローズアップ定番としてご紹介できない商品を集めて販売します。第1回目の2019年11月は、「新しい上質」を鹿児島島のライフスタイルから提案します。

POP-UP計画 ※変更になる場合がございます

2019年11月 鹿児島県・12月 高知県

2020年1月 冬市、陶器市・2月 岩手県・3月 岡山県・4月 岐阜県・5月 大分県・6月 沖縄県・7月 夏市/陶器市・8月 東京都・9月 愛媛県・10月 山形県

第1回 POP-UP「鹿児島」

期間：2019年10月31日～11月26日

鹿児島を拠点として活動する作り手を中心に期間限定ポップアップ。薩摩の時代から続く伝統の技や素材を活かし、今の時代に合う新しさを求め続ける作り手を紹介いたします。約250skuを予定。

鹿児島県霧島市 ガラス工房 弟子丸

鹿児島を代表する薩摩切子という伝統工芸の技をより身近に感じていただけるよう、新たな価値の創造に取り組んでいます。

エコキリ ハットピン 6,000円

エコキリ タックピン 各5,000円

エコキリ ペンダント 各6,000円



鹿児島県奄美市 まんまる奄美の ジュース工房

トロピカルフルーツを使ったジュースを1本1本丁寧に作っています。濃縮のため、お水や炭酸などで割って楽しむことができます。濃縮還元ジュース

300ml 886円 / 500ml 1,090円



鹿児島県阿久根市 三笠きのこ

自然の恵みを最大限に活用し、徹底した恵みの好循環に当たり前に取組み、自然環境に配慮した商品作りに力を入れています。濃いきのこの炊き込みご飯の素 500円



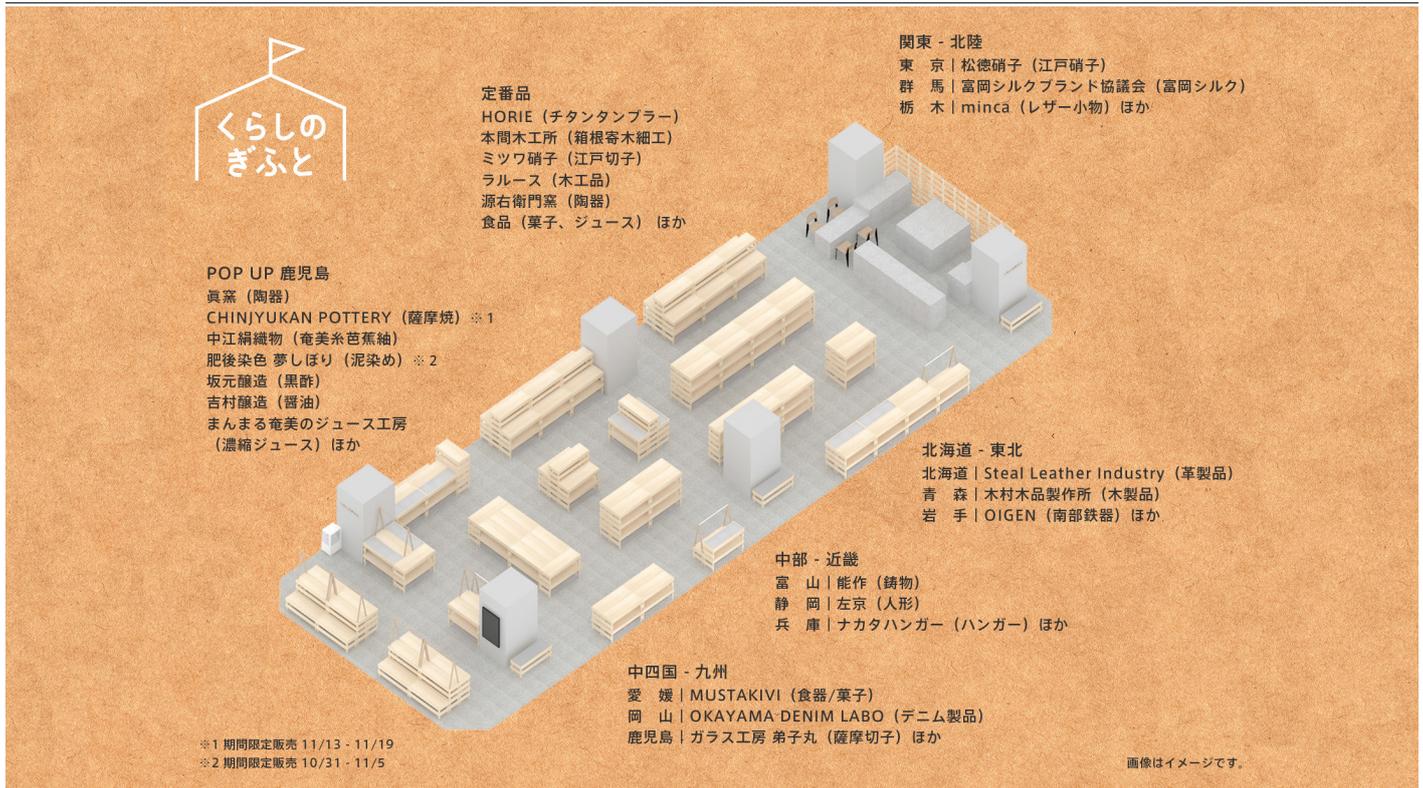
鹿児島県鹿児島市 眞窯

鹿児島市魚見町に工房を構え、薩摩焼発祥地の加治木粘土による器を創作しています

麻模様の陶板 Hemp pattern ceramics

S: 3,500円 / M: 5,500円 / L: 7,500円





プロジェクトメンバー

プランナー

プロダクトデザイナー／倉本仁(くらもとじん)氏

1976年 兵庫県生まれ。家電メーカーのインハウスデザイナーを経て、2008年にJIN KURAMOTO STUDIOを設立。プロジェクトのコンセプトやストーリーを明快な造形表現で伝えるアプローチで、家具や家電製品、アイウェアから自動車まで多彩なジャンルの製品デザイン開発に携わり、国内外の様々なクライアントにデザインを提供している。iF Design Award、グッドデザイン賞、Red Dot Design Awardなど受賞多数。2015～2017年グッドデザイン賞審査委員。www.jinkuramoto.com

設計

永山祐子(ながやまゆうこ)氏

1975年東京生まれ。1998年昭和女子大学生生活美学科卒業。1998～2002年 青木淳建築計画事務所勤務。2002年永山祐子建築設計設立。主な仕事、「LOUIS VUITTON 京都大丸店」、「丘のある家」、「ANTEPRIMA」、「カヤバ珈琲」、「SISU」、「木屋旅館」、「豊島横尾館 (美術館)」、「渋谷西武AB館 5F」、「女神の森セントラルガーデン (小淵沢のホール・複合施設)」など。ロレアル賞奨励賞、JCDデザイン賞奨励賞 (2005)、AR Awards (UK) 優秀賞 (2006) 「丘のあるいえ」、ARCHITECTURAL RECORD Award, Design Vanguard (2012)、JIA新人賞 (2014) 「豊島横尾館」、山梨県建築文化賞、JCD Design Award銀賞 (2017)、東京建築賞優秀賞 (2018) 「女神の森セントラルガーデン」など。現在、ドバイ国際博覧会日本館 (2020)、新宿歌舞伎町の高層ビル (2022) などの計画が進行中。

<http://www.yukonagayama.co.jp/>

【店舗・商品に関するお問い合わせ先】 株式会社そご西武 担当：玉置、山田

住所：東京都千代田区二番町5-25二番町センタービル TEL：03-6272-7322

HP：<https://www.sogo-seibu.jp/ikebukuro/>

【取材・掲載に関するお問い合わせ先】 株式会社SUZU PR COMPANY 担当：鈴江恵子

TEL：080-6390-8284 MAIL：suzue@suzu-pr.com <http://suzu-pr.com/>

comment

日本にはまだ僕らの知らない、いいものがある。

驚くようなものづくりの文化がある。

素晴らしい物事を伝え、作り続ける人達がいる。

僕らは日本全国の産地を旅して巡り、多様な文化や作り手と出逢い、会話を重ねる中でたくさんの「すごい！おいしい！たのしい！」を見つけました。そして、この旅の経験こそが一番の「いいもの」であったことに気づいたのです。

僕らが見つめてきた、たくさんの物と文化を知ってもらう場所を

西武池袋本店に作りました。

そしてここから、日本各地のものづくりにつながる旅と体験を発信したいと思います。

日本全国津々浦々、産地と呼ばれる場所では今も

「いいもの」が生まれ、紡がれ、更新されています。

フロア情報

フロア名称：くらしのぎふと

住所：東京都豊島区南池袋 1-28-1 西武池袋本店7階 (北B2)

電話：03-3981-0111 (代表)

定休日：なし (年中無休)

営業時間：【月 - 土】 午前10時～午後9時

【日・祝休日】 午前10時～午後8時

※11月23日 (土・祝日) は午後9時まで

サイト：西武池袋本店

HP：<https://www.sogo-seibu.jp/ikebukuro/>

※「くらしのぎふと」ページ準備中

オープン日：2019年10月31日 (木)

オープン時ノベルティ：

くらしのぎふと売場にて税込2,200円以上お買い上げのお客様に、山形のリンゴジュース、または、山形の大將の一膳をプレゼント